

# チケットのご案内

『鳴響』チケットで5旅館での湯めぐりが可能です。  
11/27(土)・28(日) 二日間湯めぐり可能  
\*時間は宿により異なります。  
詳細はwebサイトをご覧下さい

## 通常チケット

宿を確保した方  
宿泊しない方

**¥3,800** (協賛5旅館湯めぐり+絵付けこけし付き)

◆公式webサイト [www.onsenchillout.com/narukyo3](http://www.onsenchillout.com/narukyo3) からご予約いただけます。

## 宿泊付きチケット おトク!

**¥6,800~** (協賛5旅館湯めぐり+絵付けこけし付き)

◆11/27 (土) 宿泊料金込みのおトクなチケットです。下記の旅館に直接ご予約下さい。

\*料金は宿、食事の有無によって異なります。予約時にご確認下さい。

対象旅館：姥の湯旅館（自炊部 / 旅籠部 0229-83-2314）、

東多賀の湯 (0229-83-3133)、西多賀旅館 (0229-83-2117)、登良家旅館 (0229-83-3131)

## 交通のご案内

\*ウィークエンドバスを使えば新幹線往復でも¥17,720!

### JRご利用の場合

■ 東京方面から ¥11,640 約2時間40分 及び 盛岡八戸方面から  
東北新幹線～古川～陸羽東線 奥の細道湯けむりライン(約40分)～鳴子温泉/鳴子御殿湯 下車

■ 仙台方面から ¥1,620  
東北本線(45分)～小牛田～陸羽東線(約74分)～鳴子温泉/鳴子御殿湯 下車

■ 秋田 新庄方面から  
奥羽本線～新庄～陸羽東線 奥の細道湯けむりライン(約64分)～鳴子温泉/鳴子御殿湯 下車

### 高速バスをご利用の場合

■ 東京から  
○ドリームさざにしき号 <http://www.jrbustohoku.co.jp>  
夜行高速バス (東京駅八重洲南口～古川駅) ※片道 6,500円～ / 往復 10,000円～  
\*古川～鳴子はJR陸羽東線で約40分/650円 【問合せ】JRバス東北古川営業所 TEL 0229-23-5224

○仙台ライナー(予約制) <http://www.489.fm>  
高速バス(新宿駅西口 新宿センタービル前～仙台駅東口) ※片道 3,000円～  
【問合せ】さくら観光 TEL (0248)22-3326(代) 夜行片道 4,500円～

■ 大阪・京都から  
○フォレスト号(予約制) <http://www.kintetsu-bus.co.jp/highway/routelist02.html>  
夜行高速バス (大阪駅～京都駅八条口～仙台駅) ※片道 11,930円～ / 往復 21,400円～  
大阪20:00～京都21:33～仙台8:17 【問合せ】近鉄高速バスセンター TEL 06-6772-1631  
宮城交通高速バス総合案内所 TEL 022-261-5333

■ 仙台から  
○特急バス(鳴子～仙台駅前) ※鳴子車湯バス停から仙台駅前まで 1,200円～  
仙台駅前16:00～東鳴子17:22 【問合せ】宮城交通高速バス総合案内所 TEL 022-261-5333

### 鳴響 奥の細道アkses研究

なにぶん東北の温泉郷、安く早くベストの方法で行こうと思えばひと研究必要です。

鳴子温泉駅～中山平温泉間は名高い「鳴子峡」があり、車窓からの絶景パノラマも楽しめます。(但し本数が少ないでアレ)

しかし鳴子温泉郷まではJR陸羽東線、その名も「奥の細道湯けむりライン」が通っています。陸羽東線は単線ローカルのトコトコ列車。駅弁とお茶を買って田んぼの続くどかな光景をのんびりトコトコ。これがまた最高。鳴子に近づくにつれ湯けむりたなびく温泉郷の風景に。

極端な話、終電でも来れる温泉郷。新幹線を使えば東京から2時間半での極上の湯につかれます。

土日だけならウィークエンドバスが使えます。

鳴子温泉郷の駅はメインの温泉街である鳴子温泉、新幹線が乗り放題(!)で¥17,720温湯、湯治エリアの鳴子御殿湯、川湯温泉、温泉めぐりには絶対オススメです。

峠を挟んだ中山平温泉の4駅。

詳細/最新情報は <http://www.onsenchillout.com/narukyo3> をご覧下さい

涼音堂サイト <http://www.ryoondo-tea.jp> からもいけます

info@ryoondo-tea.jp

情報は2010年10月現在のものです。イベント内容は予告無しに変更する事があります。

協賛旅館 :

- 姥の湯旅館
- 東川原湯旅館
- 東多賀の湯
- 西多賀旅館
- 登良家旅館

## 11.27(土) Time Table

15:00～

鳴響オープニングトークショー  
FMラジオ3「ちゃんもの耳」公開録音  
於: ゆのまちたびの好日館

16:00～

こけしセッション featuring: 岡崎斉一  
於: 岡崎斉の店

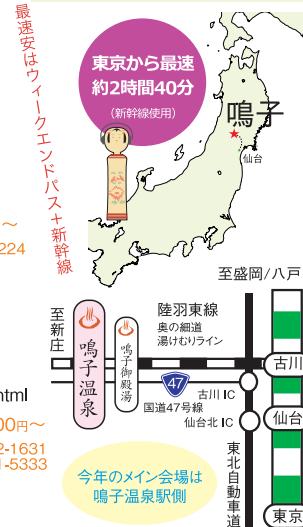
17:00～

こけしセッション featuring: 桜井昭寛  
於: 桜井こけし店

18:00～

『鳴響』チルアウトラウンジ  
絵付けこけしコンテスト  
佐藤民男 antennasia TOSHIYUKI YASUDA  
Firo いろのみ Coupie  
於: 姥の湯旅館

28日は湯めぐりで鳴子の名湯を堪能！



**鳴響**

pH:3.0

2010.  
11.27(土)  
**鳴子温泉郷**  
(宮城県大崎市)

**姥の湯旅館**  
ゆのまちたびの好日館  
岡崎斉の店 桜井こけし店

チケット¥3,800(二日間の湯めぐり付き)  
宿泊付きチケット¥6,800～(一泊+二日間湯めぐり付き)  
協賛宿により宿泊+湯めぐりが出来るチケット配備予定

映像・インスタレーション:  
東京食堂 / 椎名 勇仁(美術家) / 宮本 悠合  
音響:radio freedom

チケット予約 イベント詳細(特設サイト)  
<http://www.onsenchillout.com/narukyo3>

\*会場の都合上、当日券は予約で定員に達した場合発売しない場合がございます。

produced by: ryoondo-tea  
<http://www.ryoondo-tea.jp>

\* 内容は予告なしに変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい

森繁哉(舞踏家)  
佐藤民男(民謡)  
antennasia  
安田寿之  
Coupie  
いろのみ  
Firo  
岡崎斉一(鳴子こけし継承者)  
桜井昭寛(鳴子こけし継承者)

# 鳴響

pH:3.0

2010.11.27(土) 湯めぐりは28(日)も有効

## 鳴子温泉郷

宮城県大崎市 姥の湯旅館 大広間

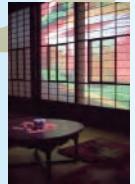
岡崎斉の店 / 桜井こけし店 / ゆのまちたびの好日館

入場料:3,800円(湯めぐり+絵付けこけし付き)

宿泊込み限定チケット6,800円~



ゆったりまつたり アンビエント、エレクトロニカ、電子音楽を極上の温泉に集ってのんびり聴けたら....



そんな温泉チラアウトの決定版『鳴響』。東北最大の湯治場にして天下の名湯・鳴子温泉にて、大正時代築の自炊棟を持つ姥の湯旅館をメイン会場に湯の里の魅力と電子音楽を接続します。『鳴響』3年目の今年はディープな自炊湯治とこけしをフィーチャーして、ベストシーズンでの開催です!

チケットは5つの旅館で土日2日間の湯めぐり付き。のんびりゆったり、あつたかい21世紀の湯治の空間を皆さんも堪能してみてはいかがでしょうか。



アートスペース「ゆのまちたびの好日館」では、音楽+温泉FM番組公開録音。

ゆのまちたびの好日館には温泉ラジオステーションを設置。オープニングトークショウとして、東北放送やラジオ3などで温泉番組をもつ橋元成朋氏の「ちゃんと耳の耳」(仙台ラジオ3)の公開録音をします。温泉シリーズの音響を手掛けるオーディオアーティストタカハシマサト氏率いるradio freedomの収録もあり!



### すっかり鳴響名物!「こけしセッション」

あちこちから聴こえて来る鳴子の音である、こけしを削る音。この音をサンプリング、プログラミングしてリズムに組み立てて行くセッションを今年も開催。鳴子こけし継承者岡崎斉一さんが持つ「手挽きくろく」とのセッションと、同じく鳴子こけし継承者桜井咲寛さんと映像をまじえたセッションの2本立て。どんな音になるかは誰もわからない。

そろそろ温泉が恋しい季節。

天下の名湯 鳴子温泉にて、

東北の湯治の魅力と電子音楽を「接続」する全く新しいタイプの温泉+音楽イベント「鳴響」。

3年目はベストシーズンでの開催です。

ライブは露天の名湯に浸かりながら聴ける!

## メイン会場は名湯「姥の湯」旅館

4つの源泉と大正時代築の自炊棟をもつ「姥の湯旅館」。湯気に映像を投影し、露天風呂「旧姥の湯」自体が音響映像作品に「ライブ」は温泉に入らがらも楽しめます。大正時代築の自炊棟には映像インストレーションを施し、湯上がりチラアウトお茶飲み部屋も用意します。ライブと楽しめるまったく湯治空間。

翌日は鳴子温泉の名湯めぐりを堪能。  
5つの旅館が協賛した湯めぐり付きチケット

ライブだけでなく、ゆっくり鳴子のお湯を堪能してもらいたい

そんな思いから「鳴響」は敢えて土曜だけのプログラムにしました。

チケットで11/27-28の二日間、下記旅館の湯めぐりが出来ます。

土曜は皆でまた、日曜はゆっくり湯を堪能。

姥の湯旅館 ●旧姥の湯・義経伝説を持つ姥の湯の露天風呂。

インスタレーションでチラリアウトの湯に pH:6.2

●亀若の湯:鳴子の奥深さがわかる、ふしぎな単純泉。pH:7.2

●義経の湯:微かな酸味。あつたまの芒硝泉。pH:7.7

●こけし湯:湯触りまるやか真っ白な硫黄泉。pH:7.1

登良家旅館 ●登良家の湯:温泉マニアも盲点、隠れた名湯。pH:7.3

東川原湯旅館 ●硫黄泉:なめらか乳白色の湯が素晴らしい。(混浴)pH:7.1

●芒硝泉:冬にはじんわりあったまる芒硝泉。pH:7.6

東多賀の湯 ●東多賀の湯:皮膚病に効くと評判の極上の湯。pH:5.4

西多賀旅館 ●西多賀の湯:エメラルドグリーンの不思議な湯! pH:6.6

## 鳴子温泉てどんなところ?

『鳴響』がフィーチャーする、東北に今も残る「湯治」のスタイル。21世紀の湯治がここに。

昔ながらの共同炊事場の宿から、部屋にキッチンがついているマンションタイプまで揃ってる鳴子温泉。のんびりお湯→寝る→起きてまた湯→ぶらぶら買い物→またお湯に(最初に戻る)。湯の里をぶらぶらして、土地のきのこや山菜を買い、鍋なんか作ってわいわいやるのがまさに21世紀の温泉ライフスタイル。

### ■鍋や食器は完備!

湯治エキスパートの方々は鍋や布団一式を持ち込んだりしているのですが、湯治文化の発達した鳴子では各宿に包丁から食器までちゃんと一式用意してありますので心配なく。身ひとつで行っても大丈夫!

### ■せっかくだから土地のもの。

ワンコインメニューも充実。どこにでも売ってるもので済ませるものアリですが、せっかくだから土地の物を買ひ集めましょう。秋の鳴子は山の珍味が一杯!商店街では一食向け500円ワンコインメニューが用意されています。

ワンコイン  
メニュー!  
500

●

ネット環境完備の宿もあります。

そのまま温泉がセカンドオフィスになります。忙しくて温泉なんて行けない!なんてアナタには、湯治場に仕事を持ち込んでしまうのもオススメ、リラックスした環境でじっくり取り組める湯治場とオフィス、どちらが仕事がはかかるか考えるだけ野暮というもの。

●

自炊が  
楽しい!

●

秋は  
キンコ♪

●

自炊が  
楽しい!



そして鳴子といえば鳴子こけし。東北の古い温泉地だけにあるこけしの中でも、鳴子のこけしは鳴もないような不思議なお湯があちこちに湧いてるのが最大の特徴。このような完成度を見せています。鳴子に来てこけしを買わずに済むのは困難な程、人類のおみやげ本能をこれでもかとくすぐって来ます。

東北独特の湯治文化を色濃く残しつつ、最近では温泉街とアーティストが積極的にコラボレーションする鳴子温泉。東鳴子温泉の「千年湯治」はじめ商工会主催では「いろのみコンサート」も実施。まさに21世紀の新しいタイプの湯治場としてのポテンシャルを秘め、それぞれ宿の中で全く違う温泉地です。

質のお湯が湧いています。

## 参加アーティスト

featuring :

森繁哉



1947年山形県大蔵村生まれ。大蔵村在住の現代舞踏家。東北芸術工科大学東北文化研究センター教授。21世紀湯治文化研究所所長。本郷大蔵村にて舞踊団「里山ダンス事務所」を主宰し、村人と「すずき野シアター」を經營する。各地の人々との交流から生まれた、「舞踊オペラ」は地域の文化ネットワークを築き上げ、新たな民俗の身体様式を創りだしました。インクルーコス賞、山形県文化賞、NHK東北ふるさと賞受賞。

佐藤 民男(民謡)



1943年山形県大蔵村生まれ。大蔵村在住の現代舞踏家。東北芸術工科大学東北文化研究センター教授。21世紀湯治文化研究所所長。本郷大蔵村にて舞踊団「里山ダンス事務所」を主宰し、村人と「すずき野シアター」を經營する。各地の人々との交流から生まれた、「舞踊オペラ」は地域の文化ネットワークを築き上げ、新たな民俗の身体様式を創りだしました。インクルーコス賞、山形県文化賞、NHK東北ふるさと賞受賞。

地元の民謡のおじいちゃん、佐藤民男さん(85)との民謡+エレクトロニックセッションもあり!

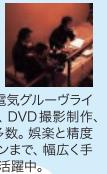
映像・インスタレーション

椎名 勇仁

1973年岩手県生まれ、仙台在住。粘土の彫刻を活火山のマグマ熱で素焼きする「火山焼」のプロジェクトで知られる美術家。自身の身体に植物の種子を植え付け、その生長観察日誌をウェブ上で発表する「ボタンセイザイザーズ・ジャーナル」(2009年)など、主に自然との関係性や民俗学的な主題を通して、植物の可塑的な侧面に焦点を当てるプロジェクトを手がけている。別府温泉でのアーティストレジデンスに統いて、鳴子温泉に登場。今はボルダリング火山休眠による湯治に自らの作品を運ぶ。



東京食堂



泉雄一郎、金沢健二、松下大吾の3人からなるアーティストユニット。コナミ「beatmania IIDX」シリーズのムービー、丸井有楽町外壁LED映像、ジョンレノンノンバーライブVJ、およびWIRE'08やMEGライブツアー'08、電気グルーヴライブツアー'08の映像素材提供、ボア全PV、DVD撮影制作、CDジャケットデザイン、丸井店舗装飾、他多数。娛樂と精度を核にグラフィック、映像、音楽+インスタレーションまで、幅広く手がけ、涼音堂茶舗のヴィジュアルサイドとして活躍中。

宮本 悠合

画家。宮城県石巻市在住。鳴子温泉ではこけしを題材に随所で大作を発表。「鳴響」の中でもこけしの作品が出現する予定。

岡崎 斉一



鳴子系こけし承者。昭和24年生まれ。1965年より祖父であり、鳴子系こけしの祖である岡崎斉、父 齊司に師事。齊司こけしの承者である。

桜井 昭寛



昭和26年生まれ。鳴子系こけし承者。父桜井昭二に師事。岩戸蔵、万之丞型と呼ばれるこけしを制作。アーティストにファンも多い。

柳ののみ



柳平洋と磯部優によるユニット。ピアノとアコースティックギターのシンプルな編成のなかに繊細な電子音響が季節のさまざまな「色の実」を鳴らす独自の表現を追求している。

Coupie(クーピー)



宮城県在住のyukkiとCobiによるユニット。エレキギターとアコスティックギター、声、声、ボーカル、アコスティックギターのシンプルな編成のなかに繊細な電子音響が季節のさまざまな「色の実」を鳴らす独自の表現を追求している。

桜井 朝寛



内閣總理大臣賛賞の店。岩戸蔵、万之丞と呼ばれる美しいこけしを制作する桜井財閥が初参加!

桜井こけ店

伝説のこけし職人、「齊系こけし」の祖、岡崎斉の代から続く店。三代の孫にあたる岡崎斉一氏が参加。こけしファンも必見の資料的価値、幻の「手挽きくろく」でセッション!

こけしセッション会場

内閣總理大臣賛賞の店。岩戸蔵、万之丞と呼ばれる美しいこけしを制作する桜井財閥が初参加!

JR 鳴子温泉



駅には足湯がある!こけしの顔出し看板も!

東河原湯旅館



のんびり静かに過ごせる湯治宿。姥の湯とお風呂!

姥の湯旅館

鳴子温泉駅から徒歩五分

メイントークン会場  
イベント総合受付  
チケットはこち

暗いので注意!  
機中電灯の用意を  
河原に駐車できます

P



宿泊のお客様は各宿の駐車場をご利用下さい。姥の湯旅館駐車場は混雑による出庫困難が予想されるため宿泊者専用とさせていただきます。お車でお越しのお客様は公営駐車場か、河原の駐車場をご利用下さい。(いずれも無料です)

illustration : YURI MIYAMOTO